

	準備	手術前日	手術～回復前		回復後期	
			術前★	当日	術後1日	術後2日(退院)
達成目標	<p><入院中の服装> 前あきのパジャマ このほか「入院ご案内」を参考に準備下さい。</p> <p><禁煙について> 肺合併症を起こす原因になるので、手術前は禁煙して頂くようお願い致します</p> <p><手術時間> 手術の時間は入院後ご確認下さい。 手術の時間は前日の夕方頃決まります看護師にご確認下さい</p> 	手術の準備が出来る	精神的・身体的に安定した状態で手術に望むことができる。	手術後の全身状態が安定し、歩行ができる。	手術後合併症が予防でき、異常時には適切な処置が受けられる。自分の身の回りのことができる。	
薬剤		夕食後に下剤の内服があります	持参薬は確認しますので看護師にお渡しください	夕食後より鎮痛剤の内服が開始になります(3日間)。普段内服されている薬も再開してください。		鎮痛剤はなくなれば終了です。痛みが続くようであれば申し出てください。
注射			点滴を開始します。	手術室からの点滴は終了すれば抜去します。		
処置		手術する側の陰毛をカットします	排便がなければ浣腸を行います。手術部位の切毛確認を行います	手術創の処置をします。防水テープが貼られます。	9時から廻診があります。	
安静度		制限ありません		麻酔が覚めれば歩行可能です。最初の歩行は看護師が付き添いますので、トイレに行きたくなればお知らせ下さい	制限はありません。	
食事/水分		夕食まで可能です 飲水は21時まで	手術まで絶飲食です	麻酔が十分に覚めれば水分摂取可。夕食より普通食が開始になりますが、看護師が確認するまではお待ちください。	普通食。場合によっては治療食。	
留置物				点滴終了後、点滴の針を抜去します。		
看護				麻酔が十分覚醒すればトイレに歩いていただけます。手術後初めての排尿を看護師が確認させていただきます。	状態によって看護師により体を拭くか、シャワーに入っていただけます。	
観察			前日内服の下剤の反応便を確認します。血圧など全身状態のチェックをします。	麻酔の覚醒状態を観察します。血圧など全身状態や、創の状態を観察します。	創の状態や全身状態を観察します。排便のコントロールができていないか観察します。	退院後の生活。 ①便秘予防に努めて下さい。(適度な運動・正しい食生活。) ②創部の発赤・熱感・腫れ・高熱があれば受診して下さい。
教育・説明		病棟オリエンテーションを行います。主治医より手術について説明があります。看護師から手術の流れについて説明します。手	排尿を済ませたあと、眼鏡・時計・指輪・義歯・コンタクトなどは全て外し、前開きのパジャマに着替えます(パンツは可)。	痛みのあるときや、眠れないときはお知らせください。	退院前に次回受診日をお知らせします。	

※患者様の状態により変更する事がありますのでご了承下さい。なおご不明な点がございましたら遠慮なくスタッフにご相談下さい。
 ※手術当日のパジャマはフリース素材禁止です。寝衣のレンタルもあります。
 ※腹帯購入をお願いする場合があります。
 ※入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリー、コンタクトは手術当日、処置等で必要な際は取り外しをお願いします。入院中のお化粧もご遠慮願います。